

SDGs宣言書

2022年12月16日



有限会社大津屋 代表取締役 大津 裕哉

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	ハラスメントの禁止	社内におけるあらゆるハラスメント防止の活動を行い、社員がのびのびと働ける職場環境の整備に努めます。	① 行動指針の策定	 5 ジェンダー平等を実現しよう	 10 人や国の不平等をなくそう
			② 2024年までに行動指針策定	 8 働きがいも経済成長も	
社会・経済	職場の安全衛生の向上	労働災害の防止のために、社員機会を一人一人へ安全衛生に関する様々な機会を提供することに努めます。	① 安全衛生に関する研修（ヒヤリハット研修、禁煙教室等）の実施	 3 すべての人に健康と福祉を	
			② 年1回研修実施	 8 働きがいも経済成長も	
環境・経済	移動・輸送における環境配慮の推進	社有車、従業員の移動、製品の輸送などにおいて、より環境に配慮した手段を選択します。	① ハイブリッドカー・電気自動車・燃料電池車（FCV）の導入	 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	
			② 2025年度までに導入率50%	 13 気候変動に具体的な対策を	
経済	DXの推進	ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により働き方改革や業務の効率化、ビジネスモデルの変革に取組みます。	① 書類・伝票等の電子化に伴う情報管理の向上	 8 働きがいも経済成長も	
			② 2025年度までに70%を電子化	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。